

廃棄物マネジメント研究センター活動 (3)

3. アジア・太平洋諸国における廃棄物マネジメント研究教育

学官パートナーシップによるアジア・太平洋諸国を対象とした

「廃棄物マネジメントの実践的研究教育」の実施（2010年度より）

アジア・太平洋地域における連携大学とその国の行政機関、日本の行政機関と連携し、岡山大学を中心とした4者が互いに協力し合って調査や研究を行なっています。

対象国は、パラオ共和国、アメリカ合衆国グアム州（グアム島）、インドネシア、マレーシア、ベトナム、中国+台湾、タイ、カンボジアとアジア・太平洋各国にわたっています。連携大学や対象自治体と連絡をとりあい、大学教員・学生・自治体職員を海外から招聘して、わが国の廃棄物マネジメント技術を紹介するとともに、日本から海外へ派遣して、現地の視察、調査、研究活動を行っています。

（詳細は右記をご覧ください <http://ambiente.okayama-u.ac.jp/management/index.html>）



アジア・太平洋諸国の大学と廃棄物マネジメント研究センターとの
研究協力ネットワーク